

経営健全化方針に基づく取り組み状況（令和４年度）

法人名 上関航運 有限会社

経営健全化方針を策定した理由

令和元年 9 月 30 日時点において債務超過額が 94,008,418 円発生していたため、策定したもの

財政的リスクの状況

（単位：千円）

	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度決算
債務超過額	107,480	107,017	120,931

主な取り組み状況

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、帰省客や釣りなどのレジャー等で島を訪れる観光客の渡航の自粛をお願いしていた。

その影響から旅客収益も、コロナ前と比較して減少傾向が続いている。

島民にとって唯一の公共交通機関である航路なので、生活交通の確保の観点から、新型コロナウイルス感染症対策を万全に行いながら、安全・安心な運航に努めた。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

・国及び県が補助金交付額を確定するために実施している監査及び経営の評価の際は町として同席するとともに上関航運有限会社の株主総会及び取締役会において経営状況の確認及び評価を行ったうえで、地方自治法に基づく町議会への経営状況報告を行った。

・コロナウィルスの影響で観光情報の発信が積極的に行えなかったが、コロナウィルスの感染状況が解消されれば積極的に情報発信をしていく。

・島の特産品開発に取り組んでおり、道の駅上関海峡に海産物や、農産品を納めている。

今後も新たな商品開発に取り組んでいくことで島の物流を活性化しながら魅力を発信していく。

法人の財政状況

(貸借対照表から)

(円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
資産合計	123,576,308	98,283,739	78,935,399
I 流動資産	4,366,710	5,428,189	6,555,872
II 固定資産	119,209,598	92,855,550	72,379,527
負債合計	231,056,046	205,300,567	199,866,008
I 流動負債	46,966,146	49,613,107	40,580,988
II 固定負債	184,089,900	155,687,460	159,285,020
資本	△ 120,953,548	△ 106,553,918	△ 134,844,390
資本金	24,000,000	24,000,000	24,000,000
前期繰越損益	△ 131,479,738	△ 131,016,828	△ 144,930,609
当期純利益	△ 13,473,810	462,910	△ 13,913,781
(損益計算書から)			
項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
経常収益	31,242,832	26,539,121	30,971,932
経常費用	120,376,279	112,266,960	131,113,115
経常損益	△ 89,133,447	△ 85,727,839	△ 100,141,183
特別損益	76,317,341	86,373,249	86,409,902
当期純損益	△ 13,473,810	462,910	△ 13,913,781